## 学校教育目標

未来を創る

## 「ことばの教育」重点目標

- 1 自分の考えや意見を持ち、分かりやすく表現することができる。
- 2 情報を確実に理解し、事実を正確に伝えることができるようになる。

## 【具体的な取組】

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
改	・校内掲示を活用し、言語環境を整える。		
改善点	・教科等の言語活動を見直す。		
尽	・学校図書館を組織的・計画的に活用する。		
	学校生活全体での取組	各教科等における言語活動の充実	研修計画
実施計画	・校内の掲示版を活また。 ・校内の掲示版を活また。 ・校内の表が近点のいます。 ・生る。 ・生る。 ・生活を発表ののでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	【国語】 ・語彙を豊かにするための言語活動を設定する。 ・「読むこと」の単元学習を、実生活の読書の充実につなげる。 【道徳】 ・児童が道徳的価値に関わり、考え議論する場を工夫する。 ・書くことで自分自身を振り返らせ、発表し合う中で感じ方や考え方を明確にさせる。 【社会】 ・調査や仮説を立てて調べ、自分の考えを説明する。 ・予想や仮説を立てて調べ、自分の考えを説明する。 ・予想や仮説を立てて調べ、自分の考えを説明する。 ・予想や仮説を立てて調いする。 ・予想の仕方を図で表現し、表現の仕方を高める。 ・計算の仕方を図で表現し、表現の仕方を高める。 ・計算の仕方を筋道を立てて説明する。 ・文章問題の立式の根拠を図を用いて説明する。 ・算数】 ・グラフを基にした計論を通して、考察し協働して解判 ・グラフを基にした計論を通して、考察し協働して解決する。 【本育】 ・課題解決学習の中で、かかわる活動を意図的に仕組み、積極的にコミュニケーションを図る。 【体育】 ・課題解決学習の中で、かかわる活動を意図的に仕組み、積極的にコミュニケーションを図る。 【総合的な学習の時間】 ・プレゼンテーショ場の活動を仕組み、学習の成果を発表し合う場を設定する。 【外国語・外国語活動】 ・通じ合う喜びを体験させるために、聞くこと・	【4月】 ・研究主題・研修 計画について 【6月~12月】 ・全体授業研究
	話すことの必然性のある場面を設定する。 【各種作品応募・行事への参加】		
評	(6月)「『ひろしま教育の日』メッセージ」「くらしの文集」 (9月)「『ことばの輝き』優秀作品コンクール」,「読書感想文コンクール」		
価			
計	【百人一首の取り組みについて】		

R6年度は全学年黄色の札を覚える。

R4 (青), R5 (桃), R6 (黄), R7 (緑), R8 (橙)

画